

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月15日

計画の名称	さくら市都市公園の長寿命化と安全安心なまちづくり（防災・安全）											
計画の期間	平成27年度～平成31年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	さくら市											
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 公園長寿命化計画に基づき適切に維持管理されている公園施設の改築を実施し、都市公園の適正な管理による公園利用者の安全・安心の確保や、公園施設に係るトータルコストの低減を図る。 広域防災拠点となる都市公園を整備することにより、防災体制の拡充および強化を図る。 											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	664	A	664	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	公園長寿命化計画に基き本計画期間内に改築や更新を実施した公園施設の割合の増加を図る。 公園施設等の改築や更新を実施した割合 改築・更新を実施した施設数（30施設） / 改築・更新を実施した施設数（30施設）	0%	50%	100%
2	災害時に避難可能となる人数の割合の増加を図る。 災害時に避難可能となる人数の増加割合 さくら市の避難場所の収容人数（79,049） / さくら市の避難場所の収容人数（79,049）	78%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	さくら市	直接	さくら市	-	-	公園施設長寿命化対策支援事業(お丸山公園ほか3公園)	公園施設の改築・更新	さくら市						330		策定済	
	A12-002	公園	一般	さくら市	直接	さくら市	-	-	都市公園事業(総合公園)	多目的運動場整備	さくら市						330		-	
	A12-003	公園	一般	さくら市	直接	さくら市	-	-	公園施設長寿命化計画策定調査(鬼怒川河川公園ほか20公園)	公園施設長寿命化計画修正	さくら市						4		-	
												小計						664		
												合計						664		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業策定主体（さくら市建設部都市整備課）にて評価を実施。	事業終了後の令和2年度に実施。
	公表の方法
	さくら市HPにおいて公表。
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"> ・対象の都市公園（21箇所）の公園施設について公園施設長寿命化計画を策定し、既存施設の耐用年数延伸や修繕コスト縮減のため、必要な事業の把握が可能になった。 ・総合公園に多目的運動場を整備し、近隣の防災拠点とした。 ・策定した長寿命化に基づき、利用率や施設の老朽具合から選定した4公園の整備を実施し、ライフサイクルコストの縮減に努めた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ul style="list-style-type: none"> ・公園施設長寿命化計画に基づき、計画的な公園施設の保全に努め、公園施設の健全度を高めることで安全で安心な都市公園づくりを目指す。 ・社会資本整備総合交付金の活用を図り、公園施設の改修・更新を実施する。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	108%
2	最終目標値	100%
	最終実績値	100%

長寿命化計画内の他施設において経年劣化が見受けられ、追加で修繕を実施したため。